

**類例** I took a nap after lunch. (≒ I napped after lunch.)

お昼ご飯のあと、私は昼寝をした。

I had a good sleep last night. (≒ I slept well last night.)

昨晩はぐっすり眠った。

When can you give me an answer? (≒ When can you answer me?)

いつお答えをいただけますか。

Give me a call at eight. (≒ Call me at eight.) 8時に電話をください。

I made a decision to quit the club. (≒ I decided to quit the club.)

私はクラブを退部することに決めた。

Could you please give me a hand? (≒ Could you please help me?)

お手をお貸しいただけませんか。

The President made a visit to France. (≒ The President visited France.)

大統領はフランスを訪問した。

※形容詞を伴う例

We made a serious mistake. 私たちは深刻な間違いを犯した。

Daily exercise can make a big difference in your health.

日常的な運動によって、健康に大きな変化がでてくることがある。

Sam took prompt action to help them.

サムは彼らを助けるため迅速に行動した。

He took a deep breath and continued with his talk.

彼は大きく息をして、それから話を続けた。

I took a good look at myself in the mirror.

私は鏡で自分をしげしげと眺めた。

I had a bad feeling about his behavior.

(≒ I felt bad about his behavior.)

私は彼のふるまいに嫌な気持ちになった。

4' ≒ He is good at singing. / He sings well.

5' ≒ Paul is good at cooking Mexican food. /  
Paul cooks Mexican food well.

**類例** Tom is a **fast walker**. (≒ Tom walks fast.) トムは歩くのが速い。

Noriko is a **good writer** of poems. (≒ Noriko writes poems well.)  
紀子は詩を作るのが得意だ。

I am a **great admirer** of the Beatles. (≒ I admire the Beatles greatly.)  
私はビートルズを大いに崇拜している。

## 4) OV(C) 型

**His designation as chair** has been approved.

彼が議長に任命することが承認された。

元の文 → 名詞句

We will designate him as chair. → **His designation as chair**

元の文の目的語が所有格で表される場合もある。

**類例** Congratulations on **the birth of your new baby**.

ご出産おめでとうございます。

(←元の文 : Your new baby was born.)

The growing **tendency for women to** pursue higher education will continue for the foreseeable future.

女性が高等教育を求める風潮は当面引き続き強まってゆくだろう。

(←元の文 : Women **tend to pursue** higher education.)

[主語の women は to do の意味上の主語として for ... で表されている]

## 1 〈使役〉(…させる)型

9 **What made you visit Kyoto?** なぜ京都におでかけになったのですか。 635  
 10 **Her kind words enabled him to continue writing.** 636  
 彼女の優しい言葉のおかげで、彼は執筆を続けることができた。

使役動詞 make は、〈make + O + do〉(O に…させる) という構文で使われる  
 (► pp.198-199)。

**類例** *Her success made* me happy. 彼女の成功は私を幸せな気分にした。

*What made* you think that way?

どうしてそのように考えるようになったのですか。



**【!】** *What makes [made] you do?* は「何があなたに…させる(た)のか?」という形で〈理由〉を尋ねる頻出表現。

*Why do [did] you do?* で書き換えることもできる(が、感情的に響き怒りを暗示することがある *why ...* より *what ...* のほうが客観的に響く)。

**cf.** *What brought you here?*

何があなたをここまで連れてきたのか→どうしてここに来たの?

≒ *Why did you come here?*

## ここが Point! 〈SVO + to do〉の形をとる動詞

〈SVO + to do〉の形をとる動詞には、enable のほかに cause, force, compel, oblige などがある (► p.195)。

Her rude manners **caused** her *to lose* many friends.

無礼なふるまいのために、彼女は多くの友人を失った。

Cigarettes can **cause** smokers *to shorten* their lives.

煙草によって喫煙者の寿命が縮まることがある。

Ads can **cause** people *to buy* things. 広告により人々はモノを買うようになる。

〔cause は〈原因〉となる S が作用して「O が…する状態を引き起こす」という意味。よくない出来事の原因である場合が多い〕

The war **forced** us *to leave* our country.

戦争により私たちは母国を離れざるを得なかった。〔force はもともと「力」を意味する語であり、〈状況・出来事〉である S が「O に…することを無理やり強いる」という意味〕

Her illness **compelled** her *to give up* her dream of studying abroad.

病気によって、彼女は留学の夢をあきらめざるを得なくなつた。

〔compel も強い強制力を意味する語で、〈状況・出来事・決まり〉である S が「O に…することを無理やり強いる」という意味〕

The law **obliges** passengers *to fasten* their seat belts.

法の定めにより、乗客はシートベルトを締めなければならない。

〔oblige は〈道徳的・法律的義務〉を表す語で、〈決まりなど〉の S が「O に…することを義務的に強いる」という意味。通常、〈人〉 is obliged to do という受身形で「…することを余儀なくされる」という形で用いる: All students are **obliged to** participate in club activities. 全ての生徒は部活動に参加する義務がある〕

【!】無生物主語の構文は、継続用法の関係代名詞の先行詞を受けて使われることもある。

Mamoru made a fortune in the stock market, which **enabled** him *to buy* a Cadillac. マモルは株式投資でひと財産を作ったが、それによってキャデラックが買えるようになった。

## 2 〈阻止〉(…させない)型

11 *The rain kept me from going* out. 雨のために私は外出できなかった。 637

12 *The accident prevented us from arriving* on time. 638

事故のため私たちは定刻に到着できなかった。

keep, stop, preventなどの動詞は、  
 〈keep [stop, prevent] + O +  
 from doing〉のような形で無生物  
 主語構文で使われ、「O が…すること  
 を妨げる[防ぐ]」という意味を表す。  
 この from は〈防止・回避〉を表し、  
 一般に動詞 + O + from doing で  
 用いられ、「O が…することを妨げる[防  
 ぐ, 禁止する, 思いとどまらせる]」な  
 どの意味をもつようになる。



## ニーパス この型で用いられる主な動詞

ban ((公式に) A が…するのを禁ずる)      discourage (A に…するのを思いとどまらせる)

dissuade (A を説得して…することを思いとどまらせる《かたく》)

forbid (A に…することを強く禁止する《ややかたく》)

hinder (A が…するのを…の発展〔進展〕を妨げる)

keep (A が…するのを防ぐ)      prevent (A が…するのを妨げる(ややかたく・主に書))

prohibit (A が…するのを禁止する〔妨げる〕《かたく》)      stop (A が…するのを妨げる)

主語の部分を〈原因・理由〉を表す「～のために・せいで」と副詞的に訳して、「～のために・せいで O は…できない」と訳すとよい。

**類例** The new virus **prevented** people **from** moving freely.

新種のウィルスのため、人々は自由に移動できなくなった。

Nothing can **stop** me **from** doing what I want.

どんなことがあっても、私は自分のやりたいことを止めない。

His leg injury **discouraged** him **from** playing soccer.

脚の怪我のために彼はサッカーができなかった。

Salt **keeps** food **from** spoiling. 塩は食べ物が悪くなるのを防ぐ。

Dams **prevent** rivers **from** flooding. ダムは河川の氾濫を防ぐ。

The new regulation **prohibits** people **from** smoking in public places. 新しい条例により、公共の場所での喫煙は禁止されている。

**【!】** rob / steal O<sub>1</sub> of O<sub>2</sub> [この of は〈除去〉を表す] は「O<sub>1</sub> から O<sub>2</sub> を奪う」という構文で、日本語に訳す時は「…のせいで O<sub>1</sub> は O<sub>2</sub> を失う」とするとよい。  
Fear **robbed** her **of** speech. 恐怖のあまり彼女は口をきけなかった。

### 練習問題3：カッコ内に適切な単語を入れなさい

→解答 p.436

① 大雪のせいで、私たちは出発できませんでした。

The heavy snow ( ) us ( ) leaving.

② なぜ彼女は会議に出席できなかったのですか。

What ( ) her ( ) coming to the meeting?

#### 4 〈先導〉(…へ連れて行く・来る)型

15 This path will **lead** you to the temple.

641

この道を行きますとお寺にれます。

16 What **brought** you to our store?

642

どうして当店にお越しになられましたか。

17 This bus will **take** us to the airport. このバスに乗ると空港に行きます。 643



英語では、無生物主語構文で「～が〈人〉を導いて…に連れて行く・来る」という形をとることがある。使われる動詞は、bring (…を連れてくる), lead (…を導く, 先導する), take (…を連れて行く) など。16では、Why did you come to our store? と聞くよりも客観的に響く。

**類例** *The President's scandal **brought** angry protesters to the street.*

大統領のスキャンダルに怒った人々は街頭での抗議行動に繰り出した。

*Route 66 will **take** you from Chicago to Los Angeles.*

国道 66 号線を走れば、シカゴからロサンゼルスまで行けます。

**【!】** lead は比喩的な意味で使われることもある。

*Anger can **lead** people to hate each other.*

人間は怒りにまかせて、お互いを憎悪しあうことがある。

*What **led** you to such a foolish conclusion?*

どうしてそんな愚かな結論に至ったんだ?

## 5 〈許容〉(…するのを許す)型

18 *The Internet allows us to communicate with people around the world.* インターネットのおかげで、世界中の人たちと交流できる。 644

19 *Our school rules do not permit students to bring their smartphones to school.* 我が校の校則は、生徒による学校へのスマートフォンの持ち込みを許可していない。 645

英語で「許す・許容する」を意味する動詞 **allow** や **permit** は、無生物主語をとる場合もある。〈allow [permit] + 人 + to do〉の形で用いられ、「人が…することを許す」という意味を表す (▶ p.195)。

「可能性として許容する」という意味から、(かたく)では、**enable** と同じように「人が…することを可能にする」という意味を表すことがある。

**類例** *The pass will allow you to enter the building.*

許可証を持っていればその建物に入れます。

同様に **help** も 〈help + 人 + (to) do〉の形で無生物主語構文で用いられると「人が…することに役立つ・可能にする」という意味になる。

*This booklet helps us (to) understand some environmental issues more clearly.* このブックレットのおかげで、いくつかの環境問題についての理解が深まった。

**【!】** **allow** は 〈allow + O<sub>1</sub> + O<sub>2</sub>〉 の形でも用いられることがある。

*This tour will allow you a lot of time to see downtown Tokyo.*

このツアーでは東京の下町をたっぷり時間を持ってご覧いただけます。

## 7 その他型

22 *Buying a train pass will save you money.*

648

鉄道の定期を買えばお金の節約になる。

23 *This bag cost me 5,000 yen.* このかばんは5千円した。

649

22の **save** ( $O_1$ )  $O_2$  は「( $O_1$  から)  $O_2$  (労力・時間・金など) を省く・節約する」の意味合い。「…のおかげで、( $O_1$  は)  $O_2$  しないで済む」などのように訳す。

23の **cost** ( $O_1$ )  $O_2$  は「( $O_1$  から)  $O_2$  〈財産や生命〉を取る」という意味だが、「…が原因で ( $O_1$  は)  $O_2$  を失う」と訳すとうまくゆく場合もある。

**類例** *Shopping online saves* a lot of time.

オンラインショッピングは時間の節約になる。

*Drunken driving can cost* you your life. 飲酒運転により命を失いかねない。

**【!】** 手紙のあいさつなどでよく用いられる、**find**  $O$   $C$  ( $O$  が  $C$  であるのを発見する) という定型表現もある。以下の最初の例では、「私の手紙が元気なあなたを発見することを望む」というのが直訳になる（が日本語にはこのような発想はないので、工夫して訳出するほかない）。

*I hope my letter will find you* well and fine.

私の手紙が届く頃には、あなたがお元気であられますように。

*I hope that the coming year will find* you happy and healthy.

これから迎える新年の、あなたのお幸せとご健勝をお祈りします。

## Grammar in Writing 定訳

漢語を英訳するのに、言い換えが常に通用するわけではないことにも注意が必要です。次の和文について考えてみましょう。ポイントは、「資源枯済」です。

1) 資源枯済は経済にさまざまな影響を与える。

1a) **That natural resources are decreasing** can affect the economy in different ways.

天然資源が減少しつつあるという事実

1b) **Natural resource that are decreasing** can affect the economy in different ways.

減少しつつある天然資源

1c) **Decreasing natural resources** can affect the economy in different ways.

減少しつつある天然資源

1d) **There are less and less natural resources**, and this can affect the economy in different ways.

天然資源がどんどん減ってきていて

いろいろ訳し方がありますが、どれも、やや苦し紛れの強引な英訳に感じられます。

「資源枯済」に対応する英語としては、natural resource depletion という表現がよくつかわれます。これを使うと、

1e) **Natural resource depletion** can affect the economy in different ways.

となります。1a) ~ 1d) と比べて、より簡潔で自然な英語です。

このように、英語に「定訳」（ある日本語に対して、英語では普通はそのように言うというある程度決まった表現）がある場合、それを覚えてしまうのが近道です。他にも、「絶滅危惧種 endangered species」や「不法投棄 illegal dumping」など、頻出のトピックについては面倒くさがらずに定訳を覚えるようにするとよいでしょう。

## Grammar in Writing

## 概念の圧縮

名詞句は、複雑な概念を簡潔に表現するのに役立ちます。たとえば、次の和文をどのように英語に訳しますか。

1) 突発的な事態に素早く対応してくださり、ありがとうございました。

1a) Thank you for responding quickly to the situation that happened unexpectedly.

おかしな表現というほどはありませんが、文構造が右へ右へと伸びていき、少々間延びした印象があります。situation が happen するというのも冗長ですし、quickly と unexpectedly という2つの副詞をどこに置くかも悩ましいですね。

1b) I appreciate your quick response to the unexpected situation.

「突発的な事態」と「素早く対応」を、それぞれ「形容詞+名詞」という形で表現してみました。こうすると、冗長な部分がなくなり、文構造全体が引き締まった感じになりました。このように、複雑な情報を少ない語数で簡潔に言い表すために名詞句を使うことができます。

名詞句のこういった使い方は、文章を書いているときに役立ちます。

2) A few days ago, Yuko was going home from school. She was riding through a quiet neighborhood when she saw an old woman crouching on the roadside. Yuko left her bike and spoke to the woman. But she seemed to be in terrible pain and could not speak. Yuko wondered what she should do for a moment. She wanted help but nobody was around. So, she cried out “HELP! SOMEBODY HELP! PLEASE!” While saying that, she patted the woman on the back and tried to encourage her. In a few minutes, several people who had heard Yuko’s loud voice gathered around, and one of them called an ambulance. It came soon, and the old woman was taken to the hospital. Later, Yuko learned that the old woman had been saved, and she felt really happy about that. Her heroic act was taken up by a local newspaper, and she received a certificate of appreciation from the head of the fire station.

数日前、ユウコは下校途中だった。静かな場所を自転車で走っていると、お年寄りの女性が道端にうずくまっているのが見えた。ユウコは自転車を置いて、その女性に話しかけた。しかし、ひどい痛みがあるようで、話すことができなかつた。ユウコはどうしたらよいかと一瞬考えた。助けが欲しかつたが、周りには誰もいなかつた。それで、ユウコは「助けて！ 誰か！ お願いです！」と叫んだ。そうしながら、女

性の背中をさすって勇気づけようとした。数分のうちに、ユウコの叫び声を聞いた人が集まってきて、そのうちの1人が救急車を呼んだ。救急車はすぐにやってきて、そのお年寄りは病院へと運ばれた。後になって、ユウコは、その女性が助かったと知つてとても喜んだ。彼女の勇敢な行動は地元の新聞に取り上げられ、消防署長から感謝状が贈られた。

Her heroic act は、その前に述べられている Yuko の行動をすべてまとめる表現です。いちど説明したことを繰り返し言うのではなく、このように簡潔な一言にまとめて、文 章をうまくつないでいくことができます。短い例を挙げておきます。

3) Prof. Johnson kept talking about the genetic characteristics of the newly found dinosaur for more than two hours. His passion for research impressed many students.

ジョンソン教授は、その新しく発見された恐竜の遺伝的特徴について2時間以上話 し続けた。教授の研究への情熱は、多くの学生に感銘を与えた。

4) My grandfather graduated from a prestigious university and worked for the government when he was young. Later, he started a company and it grew to be one of the biggest in the country. His success, however, did not come without troubles.

祖父は有名大学を卒業し、若いときは政府の仕事をした。後に会社を立ち上げて、国内有数の会社へと成長した。しかし、祖父も、困難なく成功したわけではなかった。